

先人、名物、特産品等行方市内 谷京子さんとご主人の千明さん け継いだ文化等をかるたの題材 会」を立ち上げ、市内の文化財、 として選定しました。 にある豊かな自然や先人より受 を制作しました。 作委員会のメンバーでもある菅 元国語教師など

16名で組織する なめがた郷土かるた制作委員 7月に題材が決定されると制 昨年6月に郷土史研究家・地 施設、景観、祭り、 民話、

> は原画を描くにあたり、題材と たそうです。 なるすべての現場に足を運びス ただきました。菅谷さんご夫妻 ケッチをしたり写真を撮影され に44枚の絵札の原画を描いてい

> > 会館)

画が展示されました。 国文祭(11月)では、

(行方市文化

業の一

環として郷土意識の高揚

行方市では合併3周年記念事

と地域資源を再発見することを

目的に「なめがた郷土かるた_

刷が完了する予 かるたは1月下旬に印

定です。その後、

中学校に配布さ 市内の幼・小・ ています。 れることになっ



白浜少年自然仍家

が参加、グランドゴルフやター年~6年)と保護者約450名 焼きそばなどが用意され、 ゲットフリスビーなどの遊び 市子ども会育成連絡協議会(渋月を迎える楽しい集い」が行方 年自然の家の共催で開催されま 谷泰正会長)と茨城県立白浜少 昨年12月7日(日)、恒例の「正 市内の子ども会会員(小学1 模擬店ではカレーライス・ 綿あ

出来ていました。めのコーナーには、 初披露のために新聞紙1ページ 今回は「なめがた郷土かるた 長い行列が

によるかるた大会が行われまし 大のかるたを用意し、子ども達 生涯学習課(北浦庁舎) 【問合せ先】 **a** 0291 (35) 2111



子ども達が餅つきを体験しました



会場となった麻生公民館前に が訪れました。

は、点灯期間中たくさんの人



市 民 憲 章 私たち行方市民は、湖と台地の恵みに感謝し、歴史ある郷土に誇りと 愛着をもち、共に学び、共に汗して、ふれあいを大切にした、明るく 住みよいまちをつくるため、ここに憲章を定めます。

やさしい自然 かがやく人 わたしたちがつくる 魅力あるまち,行方市



「市の花」



ヤマユリ(山百合)

【市の木】

(銀杏) イチョウ

【市の鳥】

シラサギ(白鷺)